



建築面積を抑えるため、無駄なスペースになりがちな廊下を省き、生活の中心となるLDKは可能な限り広くしました

20  
ちいさな家⑤  
沖縄市 Tさんの家

## キッチンから広がる家族の輪

●設計・一級建築士事務所simple  
●構造・補強コンクリートブロック造

16畳のLDKと、3台分の駐車スペースを敷地40坪、建坪20坪の平屋に実現しました。施主の住まいに対する明快なビジョンをしかと受け止め、しっかりと返した建築士の柔軟な姿勢と、コストダウンのための知恵と工夫が詰まったマイホーム。家族の憩いの場であるLDKには、南向きに掃き出し窓と南北にハイサイドライトを設置して、風と光を取り込みつつ、実際の床面積以上の広がりをつくり出しています。施主の要望で、コの字型のキッチンの一翼にダイニングテーブルを兼ねたカウンターを設置。子どもたちは母親が料理をしているかたわらで、宿題をし、おやつを食べ、とキッチンが家族の生活の中心にあります。



道路に接した建物正面には杉板の目隠し塀をもうけたため、リビングの窓を開け放したままで気になります。駐車スペースには植栽ブロックと砂利を敷き詰めて、ひと工夫

## 20 ちいさな家⑤ 沖縄市 Tさんの家

所在地／沖縄市

家族構成／夫婦、子ども2人

敷地面積 134.74m<sup>2</sup>(40.75坪)

建築面積 68.23m<sup>2</sup>(20.63坪)

延床面積 64.48m<sup>2</sup>(19.50坪)

用途地域 第一種低層住居専用地域

構 造 捕強コンクリートブロック造

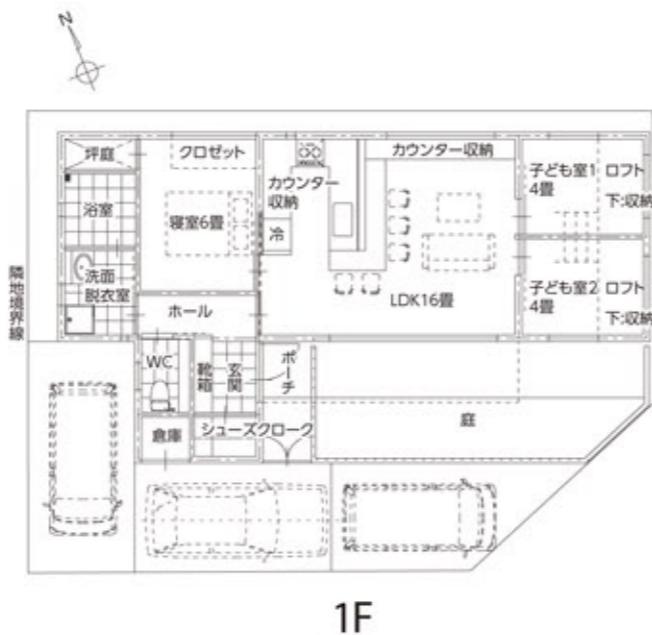
完成時期 2012年1月

●建築／有限会社仲真組

●電気／セブン電設

●水道／有限会社島設備

●キッチン／simple + パナソニック(佐久川涼子)



1F



A. トップライトから光が降り注ぐ明るいキッチン。ワークトップに施されたモザイクタイルとホウロウ製のシェードライトが好一対

B. 玄関。夜は靴箱の下の間接照明が足元を照らします。写真左手にシュークローケーあります

C. 子ども室にはロフトを作り付けました。秘密基地やベッドにしたり、収納スペースとして活用できます。道路からの視線を遮るために開口部を高い位置に設置して、通風採光を確保

D. トイレ。正面のダークブラウンの壁が、オレンジ色のペンダントライトの明かりを引き立てています

E. 落ち着いたライトブラウンで統一した浴室。床にはモザイクタイルを施しました。坪庭を設けて開放感を演出し、窓を開け放てば湿気対策にも効果大

F. 掃き出し窓から見たLDK。右手隣接する子ども室の欄間にすりガラスを採用



写真提供・simple

左／木製の門扉は、取っ手の金具代わりのくぼみを使って「スマイルマーク」をデザイン。道行く人を楽しませています 右／コスト削減を模索する中、フローリングやカウンターなど毎日肌に触れる部分は、チークの無垢材を採用するなどメリハリをつけました



赤嶺しげたか

1972年宜野湾市生まれ／1992年東京工業専門学校建築工学科卒業／都内の設計事務所で修業し帰沖。現場を経験後、県内の設計事務所勤務を経て、2005年一级建築士事務所simple開設

一级建築士事務所 simple (しんぶる)

住めば住むほど好きになる、やさしい空間を作り続けたいと考えます。人ととの出会いとコミュニケーションを大切にしながら最大限に知恵を絞り、自然の光や風を心地よく感じられる空間を提案します

うるま市塩屋510-1 #105 ☎098-974-2500  
<http://simple2525.com>

